# 繰越手続における 科研費電子申請システムの操作方法

平成30年11月
独立行政法人日本学術振興会

# 目次

I.はじめ	) に	3
Ⅱ. 平成30	0年度における変更点	6
Ⅲ. 繰越手	- 続における操作方法	9
<ul><li>研到</li><li></li><li></li><li></li></ul>	究者の操作方法 手続きを行う画面への進み方 申請書類の作成(C-26)	10
<ul><li>機関</li></ul>	関担当者・部局担当者の操作方法 手続きを行う画面への進み方 申請書類の確認 (B-2別紙2、C-26) 機関・部局担当者による修正 申請書類データの送信 (C-26) 送信後の修正 (C-26) 申請内容の確定 (C-26、B-2別紙1)	31

# I. はじめに

## 繰越手続に科研費電子申請システムを利用する研究種目

- 特別推進研究(平成28年度以降採択課題)
- 新学術領域研究
- 基盤研究(S・A・B <u>※</u>)
- 若手研究(A ※)
- 挑戦的研究(開拓)
- 研究活動スタート支援
- 特別研究員奨励費

※ 一部基金種目として

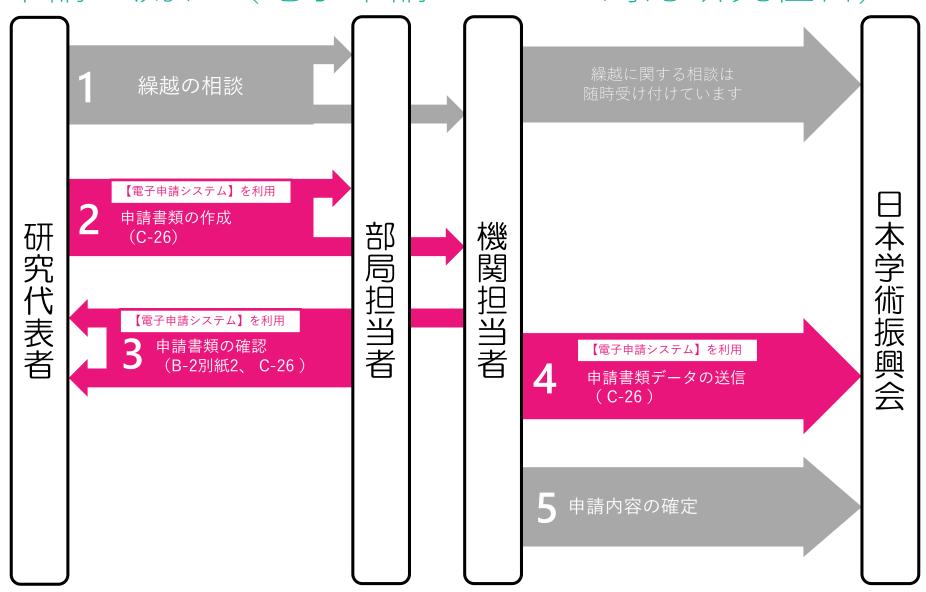
平成24年度から平成26年度に採択された

基盤研究(B)・若手研究(A)も電子申請システム対応

上記以外の研究種目は、日本学術振興会のホームページから様式をダウンロードして繰越手続きを行ってください。

https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/index.html

## 申請の流れ(電子申請システム対応研究種目)



Ⅱ. 平成30年度における変更点

### 電子申請システムにおけるC-26の事務担当者による修正

### 平成29年度

### 事務担当者による修正を希望する場合に

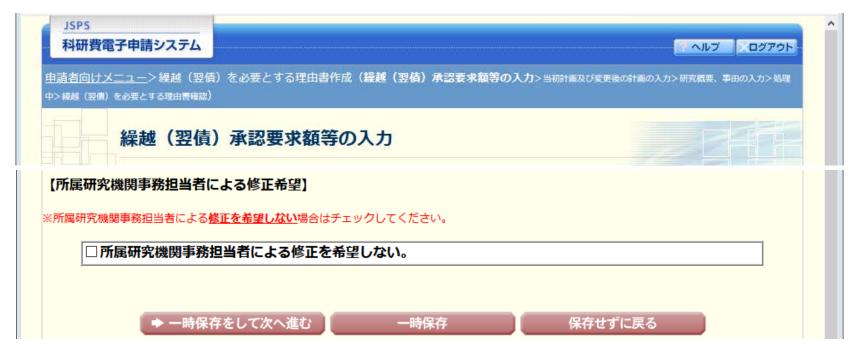
「※所属研究機関事務担当者による修正を希望する。」にチェックを入れる

### 平成30年度



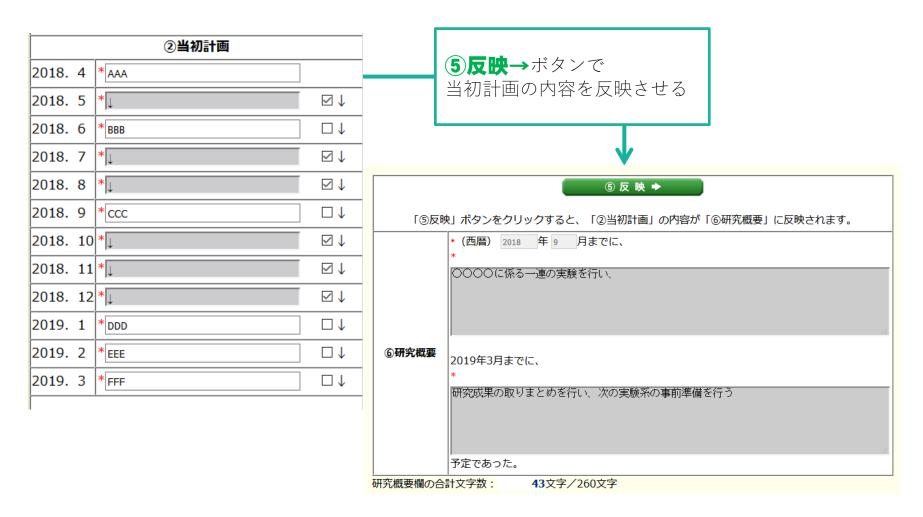
### 事務担当者による修正を希望しない場合に

「※所属研究機関事務担当者による修正を希望しない。」にチェックを入れる



## 「当初の研究計画(研究概要)」欄の「修正」ボタンの廃止

「当初の研究計画 (研究概要)」欄について修正ボタンを廃止 「当初計画」の記載内容がそのまま反映されるようになります。



Ⅲ. 繰越手続における操作方法

Ⅲ. 繰越手続における操作方法 研究者の操作方法

## 手続きを行う画面への進み方

1

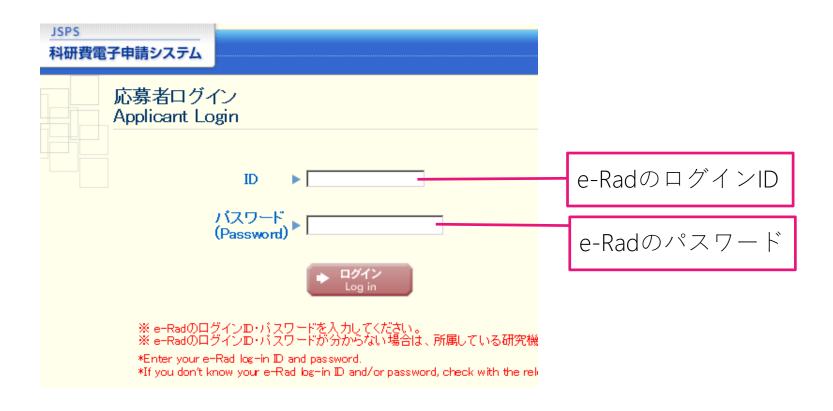
「科研費電子申請システム」のトップページ→「**研究者ログイン**」をクリック

http://www-shinsei.jsps.go.jp/kaken/index.html

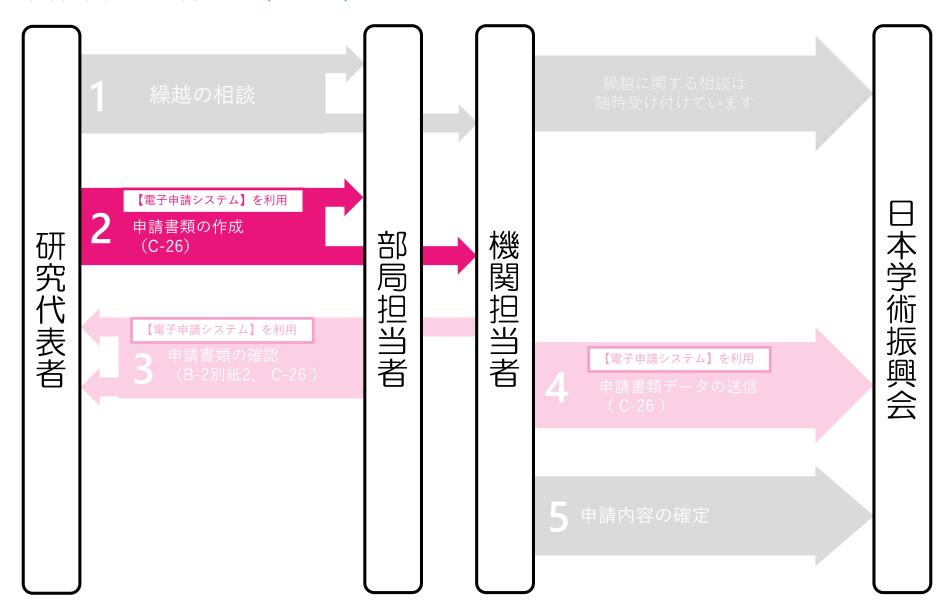


## e-RadのログインID・パスワードを入力し、

「ログイン」をクリックしてください。



## 申請書類の作成 (C-26)



### ログインすると「応募者向けメニュー」が表示されます。 「**交付決定後の手続を行う**」をクリックしてください。

JSP 科研	S 研費電子申請システム		ヘルプ × ログアウト Help × Log out
応募者	向けメニュー(Menu for Appl	icant)	
	応募者向けっ Menu for App		
	応募手 Notice o	続き・交付申請手続きに関するお知らせ on Application Procedure and Formal application for grant deliv	very

申請者向けメニュー(研究課題の一覧)が表示されます。 繰越しを行いたい課題の右にある「**課題状況の確認**」をクリックしてください。



「課題管理」画面が表示されます。

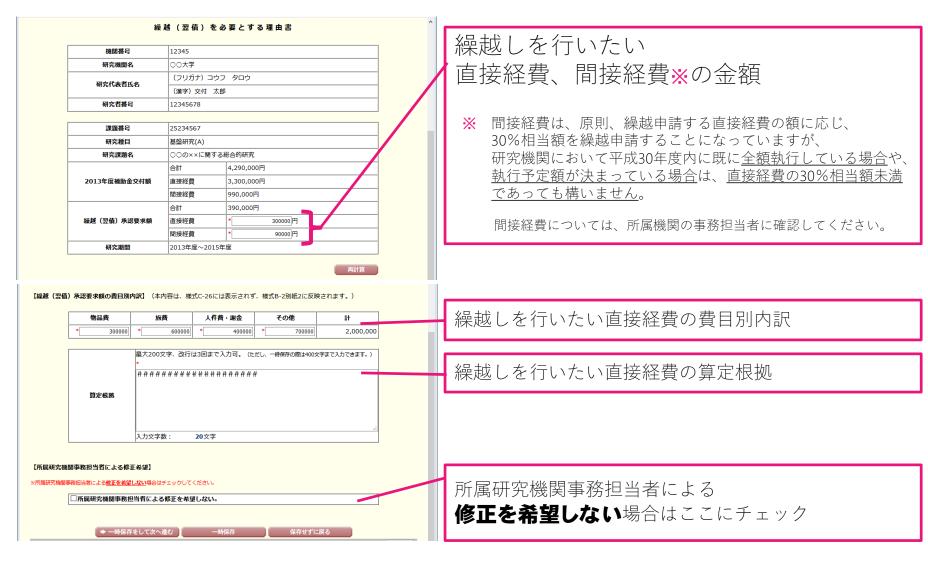
### 「繰越(翌債)を必要とする理由書 [C-26] 」欄の「作成する」をクリックしてください。

	課題	管理(科学研	<b>开究費</b> 複	甫助金)						
						接 <u>経費使用</u> 内訳				
基本情報		研究孫日	応募区	<b>新层研</b> 空掷明 <b>夕</b>	<b>郊民名、時名</b>	研究老孫旦	研究	代表者名	=	和交明田
基本情報	設題番号	研究種目	広募区 分	所属研究機関名	部局名・職名	研究者番号	研究漢字	代表者名フリガナ	課題状況	研究期間

次年度使用申請書兼変更交付申請書	前倒し使用申請書兼変更交付申請書	直接経費使用内訳変更承認申請書	補助事業廃止承認申請書
[C-3-2]	[C-3-3]	[C-4-1]	[C-5-1]
<ul><li>◆ 作成する</li><li>出期間: 2018年1月1日~2019年3月31日</li></ul>	◆作成する	◆作成する	◆作成する
補助事業者変更承認申請書	研究代表者所属研究機関変更届	研究中断承認申請書	繰越(翌債)を必要とする理由書
[C-9]	[C-10-1]	[C-13-1]	[C-26]
◆作成する	◆作成する	◆作成する	◆ 作成する 提出期間: 2018年12月1日~2019年3月1日

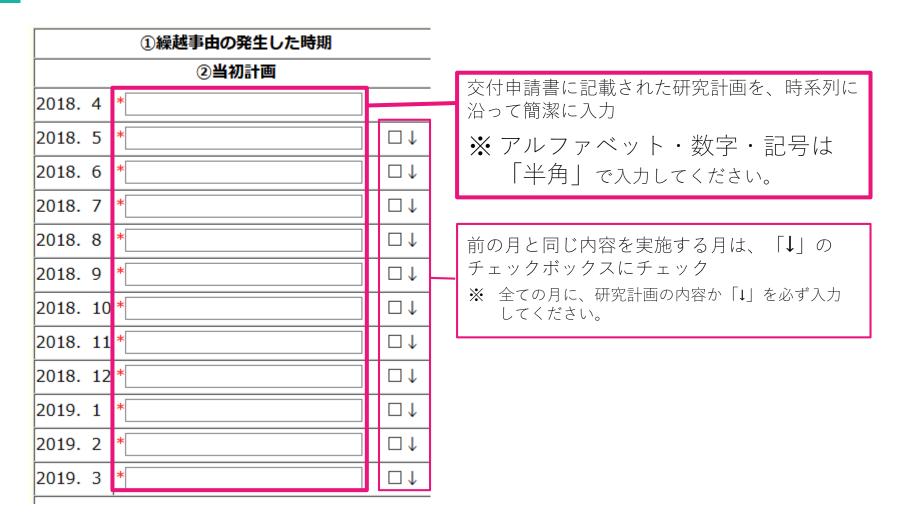
「繰越(翌債)承認要求額等の入力」画面が表示されます。

下記項目を入力・チェックし、「**一時保存をして次へ進む**」をクリックしてください。



「当初計画及び変更後の計画の入力」画面が表示されます。

「②当初計画」の欄へ交付申請書に記載された研究計画を入力してください。



- 「②当初計画」の欄へ入力が完了したら**③反映**をクリックしてください。 「②当初計画」の内容が「④変更後の計画」に反映されます。
- ①繰越事由の発生した時期 ②当初計画 2018. 4  $\Box \downarrow$ 2018. 5  $\Box \downarrow$ 2018. 6 2018. 7  $\Box \downarrow$ 2018. 8  $\Box \downarrow$  $\Box \downarrow$ 2018. 9 2018. 10  $\Box \downarrow$ 2018. 11  $\Box \downarrow$ 2018. 12  $\Box \downarrow$  $\Box \downarrow$ 2019. 1  $\Box \downarrow$ 2019. 2 2019. 3  $\Box \downarrow$ ③ 反 映 → 「③反映」ボタンをクリックすると、「②当初計画」 の内容が「④変更後の計画」に反映されます。

	④変更後の計画		
2018. 4	*		*挿入 削除
2018. 5	*	□↓	⁺挿入 削除
2018. 6	*	□↓	*挿入 削除
2018. 7	*	□↓	⁺挿入 削除
2018. 8	*	□↓	*挿入 削除
2018. 9	*	□↓	*挿入 削除
2018. 10	*	□↓	*挿入 削除
2018. 11	*	□↓	⁺挿入 削除
2018. 12	*	□↓	†挿入 削除
2019. 1	*	□↓	⁺挿入 削除
2019. 2	*	□↓	*挿入 削除
2019. 3	*	□↓	*挿入 削除
2019. 4	*	□↓	*挿入 削除
2019. 5		□↓	*挿入 削除
2019. 6		□↓	*挿入 削除
2019. 7		□↓	*挿入 削除
2019. 8		□↓	*挿入 削除
2019. 9		□↓	*挿入 削除
2019. 10		□↓	*挿入 削除
2019. 11		□↓	*挿入 削除
2019. 12		□↓	⁺挿入 削除
2020. 1		□↓	*挿入 削除
2020. 2		□↓	*挿入 削除
2020. 3		$\Box \downarrow$	*挿入 削除

## 「①繰越事由の発生した時期」を選択してください。

	①繰越事由の発生した時期	* (西暦)	2018 ~ 年 9 ~ 月				
②当初計画			④変更後の計画				
1	K .	2018. 4	*				
5	* □ ↓	2018. 5	*	$\Box \downarrow$			
5	*	2018. 6	*	$\Box \downarrow$			
7	*	2018. 7	*	$\Box \downarrow$			
3  *	*	2018. 8	*	$\Box \downarrow$			
)	*	2018. 9	*	$\Box \downarrow$			
10	<b>*</b> □ ↓	2018. 10	*	□↓			
		②当初計画    *	②当初計画    *   2018. 4         2018. 5           2018. 6           2018. 7           2018. 8             2018. 9	②当初計画			

繰越しは、交付決定時に既に発生・判明していた事由では行えません。

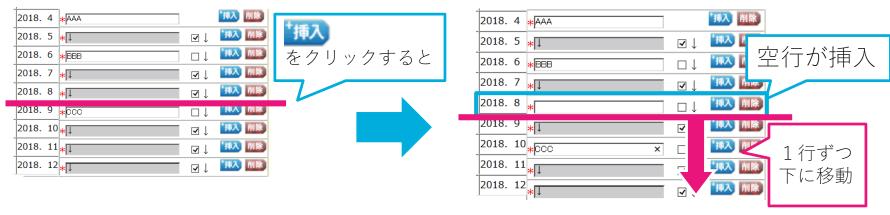
「繰越事由が発生した時期」は、交付決定日以降の月を選択してください。

## 設定した繰越事由の発生した時期の後の期間について、「④変更後の計画」を修正してください。



「④変更後の計画」欄での行の挿入・削除は以下の通り行います。

### 行の挿入

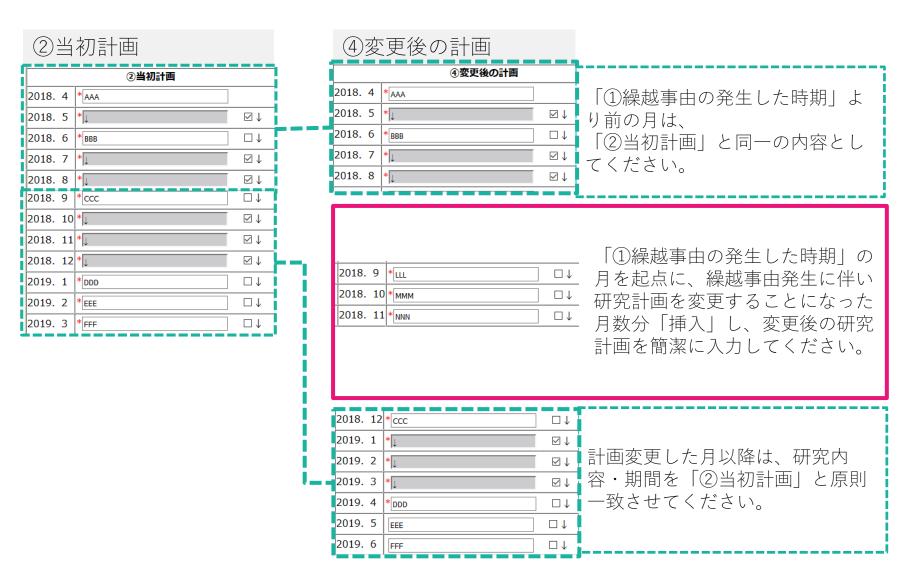


### 行の削除



## **繰越事由が発生し、その対応に要した期間**の**前後の月**は、

原則として当初計画と同一の期間・内容を記載してください。



ページ下部「当初の研究計画(研究概要)」欄は、

**⑤反映→**ボタンを押すと、繰越事由の発生した月までの計画が前半に、 それ以降の計画が後半に表示されます。



12

### 「**繰越事由・概念一覧**」を参考として、該当する繰越事由を選択してください。



|\*\*(1)キ||計画に関する諸条件(研究協力者(機関)の事情)||🗸

「一覧」をクリックすると、 全ての繰越事由と概念が表示されます。

13

選択した「繰越事由」に応じ、選択できる「概念」の内容が表示されます。 該当する「概念」を選択してください。

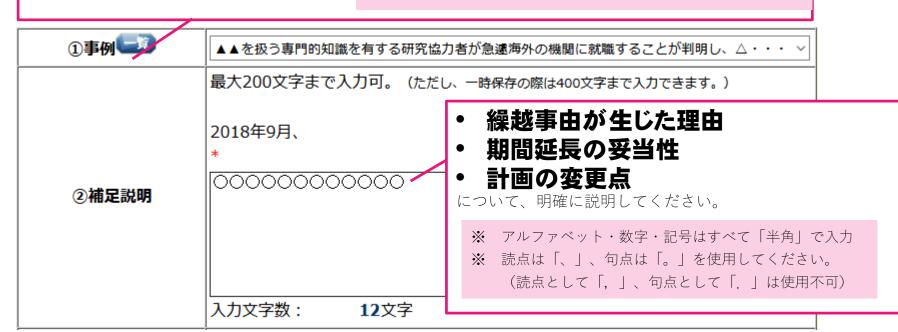
#### 概念 \*

- 研究協力者(実験等の被験者も含む)や研究協力機関の事情で研究協力者(実験等の被験者も含む)や研究協力機関から協力を得られなくなったもの。
- 研究協力者(実験等の被験者も含む)が確保できないもの。

※ 平成25年度までは、研究協力者や研究協力機関が社会情勢の影響を考慮して、研究協力の辞退や延期を申し出た場合の事由を本事由として扱いましたが、平成26年度からは、「(8) 相手国の事情」として扱います。

- 「事例一覧」を参考に、当課題を翌年度まで延長することが必要となった経緯等に 一番近い事例を選択してください。
- 選択した事例が入力例として「補足説明」欄に表示されるので、 内容を**具体的な説明に修正**してください。
- 修正が終わったら、「一時保存をして次へ進む」をクリックしてください。

「一覧」をクリックすると、 選択した事由・概念に応じた事例の一覧を 見ることができます ※ 「事例」を選択し直すと、「補足説明」に入力していた内容が、選択し直した事例の内容に上書きされてしまいますので、 ご留意ください。



入力した情報のPDFファイルへの変換が終了すると、 「繰越(翌債)を必要とする理由書確認」画面が表示されます。

「**様式C-26表示(PDF)**」ボタンから**確認用のPDFファイルをダウンロード**してください。

### 繰越(翌債)を必要とする理由書確認

以上で、繰越(翌債)を必要とする理由書(様式C-26)作成に必要な記入は終了しました。 続いて、所属研究機関に送信する前に、以下の方法により確認を行ってください(必須)。

(1)[様式C-26表示(PDF)]ボタンをクリックし、あなたの作成した様式C-26を表示します。 次に[記入内容確認(必須)]ボタンをクリックし、表示された「様式C-26作成・確認のボイント」及び 「繰越要件等事前確認票の確認」を参照の上、必ずすべての確認ポイントどおり、正しく記入されているか確認してください。

誤りがあった場合は下の[修正]ボタンをクリックして修正してください。 (特に<変更後の計画>に注意してください。)

【削除】ボタンを押した場合は、作成した様式C-26の情報が全て削除されます。

🛺 様式C-26表示(PDF)

😱 記入内容確認(必須)

(2)様式C-26の内室

(『確認完了。 洋信)ボタンをクリック」、所属研究機関にデータを

### このPDFファイルは学振提出用ではありません!

このページの「様式C-26表示(PDF)」からダウンロードするPDFファイルは研究機関へ提出する前の確認用(透かし入り)です。研究機関への提出は、この後の操作で保存するPDFファイルを用いてください。

16

ダウンロードしたPDFファイルで、様式C-26の**作成上の注意**や 別添の**記入例**等を参照し、正しく作成されているか確認してください。

様式C-26が正しく作成されているか確認したら、「確認完了・送信」ボタンを クリックしてください。

#### 繰越(翌債)を必要とする理由書確認

以上で、繰越(翌債)を必要とする理由書(様式C-26)作成に必要な記入は終了しました。 締いて、所属研究機関に送信する前に、以下の方法により確認を行ってください(必須)。

(1)[様式C-26表示(PDF)]ボタンをクリックし、あなたの作成した様式C-26を表示します。 次に[記入内容確認(必須)]ボタンをクリックし、表示された「様式C-26作成・確認のボイント」及び 「繰越要件等事前確認票の確認」を参照の上、必ずすべての確認ポイントどおり、正しく記入されてい

誤りがあった場合は下の[修正]ボタンをクリックして修正してください。

(特にく変更後の計画>に注意してください。)

[削除]ボタンを押した場合は、作成した様式C-26の情報が全て削除されます。



(2)様式C-26の内容に不備がなければ「確認完了・送信」ボタンをクリックし、 所属研究機関にデータを 送信してください。

以上で、様式c-26の作成は終了です。 ※審査の過程で修正を依頼された場合は、あなた自身が修正の上、再度[確認完了・送信]ボタンを クリックし、所属研究機関に送信してください。(電子申請システム上、所属研究機関担当者は様式 C-26を修正できません)

19

「繰越(翌債)を必要とする理由書完了確認」画面が表示されます。

内容が正しく、修正・削除が不要なことを確認して「OK」をクリックしてください。

### 繰越(翌債)を必要とする理由書確認完了確認

繰越(翌債)を必要とする理由書の入力情報を送信すると、修正・削除をすることができなくなります。

よろしければ、[ok]ボタンをクリックしてください。

OK

キャンセル

「繰越(翌債)を必要とする理由書情報送信完了」画面が表示されます。 「OK」 をクリックしてください。

#### 繰越(翌債)を必要とする理由書情報送信完了

所属研究機関担当者が確定できる状態になりました。

繰越(翌債)を必要とする理由書の入力情報を修正・削除したい場合は、所属研究機関担当者に連絡してください。 なお、あなたの申請状況は課題管理画面から確認することができます。

OK

「課題管理(科学研究費補助金)」画面が表示されます。 画面の下方に今回作成した「(C-26)繰越(翌債)を必要とする理由書」の欄が 表示され、かつ処理状況が「**所属研究機関受付中**」となれば研究者が行うべき 手続きは完了です。



# Ⅲ. 繰越手続における操作方法 機関担当者・部局担当者の操作方法

1

「科研費電子申請システム」のトップページで

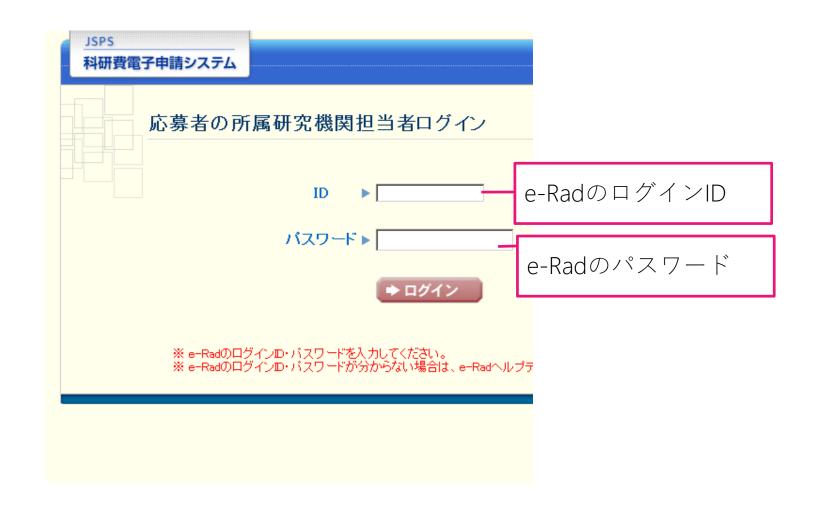
機関担当者の方は「**所属研究機関担当者ログイン**」を、

部局担当者の方は「**部局担当者ログイン**」をクリックしてください。

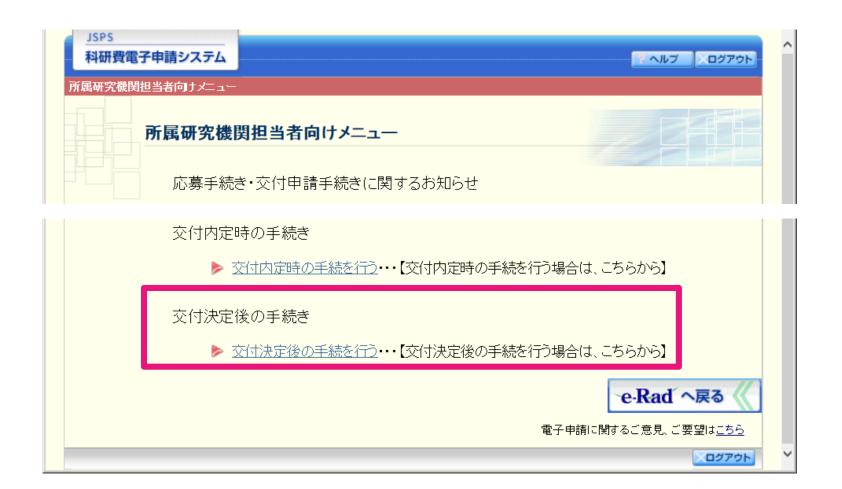
http://www-shinsei.jsps.go.jp/kaken/index.html



## **e-RadのログインID・パスワード**を入力し、「ログイン」をクリックしてください。



機関担当者の場合は「所属研究機関担当者向けメニュー」、 部局担当者の場合は「部局担当者向けメニュー」 が表示されます。 ページ下部「**交付決定後の手続を行う**」をクリックしてください。



交付決定後の手続を行うための画面が表示されます。

- 機関担当者の場合は「**所属研究機関担当者向けメニュー**」
- 部局担当者の場合は「**部局担当者向けメニュー**」

### 所属研究機関担当者向けメニュー

- 所属研究機関情報管理
- ▶ 連絡先情報管理
- ▶ 研究課題管理
- 内定情報管理
  - ★内定情報検索・通知、転出情報登録 ※未配信の課題があります。

内定情報CSV出力

- データ取り込み
- ▶ 交付決定情報管理 交付決定情報検索 交付決定情報CSV出力

- ▶ 科研費応募資格喪失者情報管理
- ▶ 特別研究員情報管理
- ▶ 事前申請管理 辞退•留保情報管理 (A-15)留保情報管理
  - ★転出・転入情報管理 ※未承認の課題があります。

間接終費辞退情報管理

データ出力振込額データ等出力分担金データ出力

▶ 必ず提出する書類

	補助金	基金	一部基金
交付申請書	<u>★</u> A-2-1, A-4-1	D-2-1, D-2-2, D-4-1,	X-2-1, X-2-2, X-4

## 申請書類の確認 (B-2別紙2、C-26)

【電子申請システム】を利用 日本学術振興会 機関担当者 研究代表者 部局担当者 【電子申請システム】を利用 申請書類の確認 【電子申請システム】を利用 (B-2別紙2、 C-26)

「所属研究機関担当者向けメニュー」で、

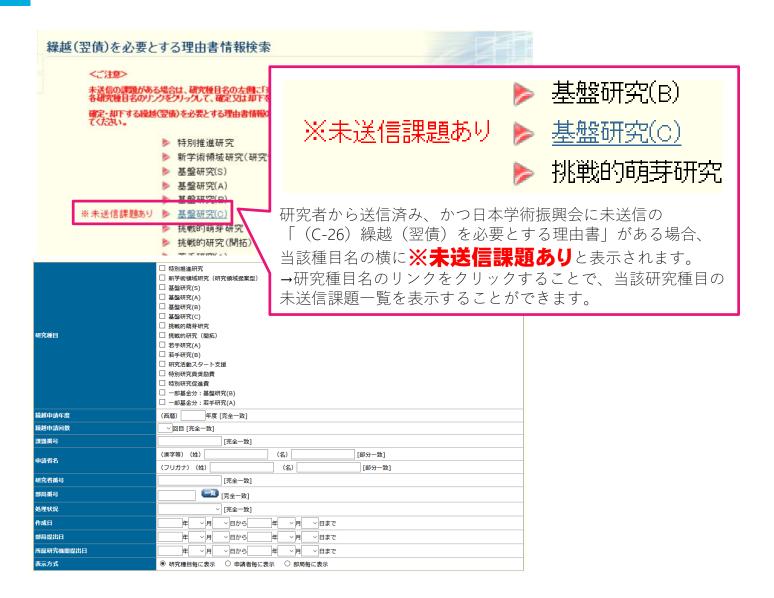
### 「(C-26) 繰越(翌債) を必要とする理由書」をクリックします。

▶ 必要に応じ提出する書類			
	補助金	基金	一部基金
次年度使用申請書 <del>兼変</del> 更 交付申請書	★ <u>○-3-2</u> ※未送信の課題があります。		
前倒心使用申請書兼変更 交付申請書 前倒心支払請求書	<u>0-3-3</u>	<u>F-3</u>	★ <u>Z-3</u> ※未送信の課題があります。
直接経費使用内訳変更 承認申請書	★○-4-1 ※未送信の課題があります。	<u>F-4</u>	紙
補助事業廃止承認申請書	<u>C-5-1</u>	★F-5-1 ※未送信の課題があります。	迅能
補助事業者· 研究分担者 変更承認申請書	<u>-9</u>	<u>F-9-1</u>	★Z-9 ※未送信の課題があります。
研究代表者所属研究機関 変更届	★ <u>○-10-1</u> ※未送信の課題があります。	<u>F-10-1</u>	<u>Z-10</u>
研究中断届		★F-13-1 ※未送信の課題があります。	紙
研究中断· 補助事業期間 延長承認申請書	<u>C-13-1</u>	F-13-2, F-13-3, F-14	★Z-14 ※未送信の課題があります。
繰越(翌債)を必要とする 理由書	★ <u>○-26</u> ※未送信の課題があります。		<u>C-26</u>
<b>繰越承認要求一覧</b>	B-2別紙1		<u>B-2別紙1</u>

研究者から送信済みで、日本学術振興会に未送信の 「(C-26)繰越(翌債)を必要とする理由書」がある場合、

**→※未送信の課題があります。**と表示されます。

「繰越(翌債)を必要とする理由書情報検索」画面で、 検索条件を設定し、**申請書類の確認を行いたい研究課題を検索**してください。



「繰越(翌債)を必要とする理由書情報一覧」画面が表示されます。

「C-26確認」欄または「B-2別紙2確認」欄の「ダウンロード」をクリックし、 研究者が作成したそれぞれの様式をダウンロードの上、確認を行ってください。

選択	課題番号	区分	繰越申請 年度・回 数	研究 種目	版	相談期限・ 事前送信期 限	申請 者名	部局 名・職 名	研究者番号	研究課題 名	作成日	部局提出日	所属研究 機関提出 日	学振 提出 有無	C-26確認	B-2別紙2 確認	処理状況
	24110001	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	0 版	XXXX年XX 月XX日 XXXX年XX 月XX日	交付	理工教授	xxxxxxx	000と ×××の研 究							作成中
○する ®しない	24110003	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	1版	XXXX年XX 月XX日 XXXX年XX 月XX日	交付	理工教授	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX 日				タクン ロード	<b>●</b> ダウン ロード	所属部局 受付中 却下 修正
○する ◉しない	24110004	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	_	XXXX年XX 月XX日 XXXX年XX 月XX日		班上	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX 日	XXXX年 XX月XX 日			<b>受か</b> かっと	<b>₽</b> ∮ウン □-ド	所属研究 機関受付 中 却下 修正

研究者が作成した 各様式をダウンロード

# 機関・部局担当者による軽微な修正 【電子申請システム】を利用 日本学術振興会 部局担当者 機関担当者 研究代表者 【電子申請システム】を利用 【電子申請システム】を利用 3'修正・コメント

研究者からC-26送信のあった課題、または学振より修正依頼のあった課題について 機関担当者・部局担当者で軽微な修正を行う場合は、

「繰越(翌債)を必要とする理由書情報一覧」画面で**修正**ボタンをクリックして、 繰越(翌債)承認要求額等の入力画面に移ってください。

選択	課題番号	区分	繰越申請 年度・回 数	MH 25.	版	相談期限・ 事前送信期 限	申請者名	124、間	研究者番号	研究課題 名	作成日	部局提出日	所属研究 機関提出 日	C-26確認	B-2別紙2 確認	処理状況
	24110001	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	0 版	XXXX年XX 月XX日 XXXX年XX 月XX日	交付	理工教授	xxxxxxx	000と ×××の研 究						作成中
○する ◉しない	24110003	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	1版	XXXX年XX 月XX日 XXXX年XX 月XX日	交付 三 郎	理工教授	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX 日			<b>ਭ</b> ਭੂਰੂ>	<b>3</b> 92×	所属部局 受付中 却下 修正
○する ◉しない	24110004	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	_	XXXX年XX 月XX日 XXXX年XX 月XX日	交付 四 郎	J+ 1	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX 日	XXXX年 XX月XX 日		<b>₹</b> 22×	<b>ご</b> ダウン ロード	所属研究 機関受付 中 却下 修正
		44	2004T	tt fin		XXXX年XX					voor/ <del>T</del>	annet.	vanar/ <del>T</del>			

繰越(翌債)承認要求額等の入力画面が表示されます。 修正する項目の**「口修正する」にチェック**を入れると、 項目に数値・文字を入力出来るようになりますので、修正してください。 修正が完了したら「次へ進む」をクリックしてください。

繰	(翌債)を必要とする理由書
機関番号	2345
研究機関名	DO大学
TT: 小本本 c	(フリガナ) コウフ タロウ
研究代表者氏名	(漢字) 交付 太郎
研究者番号	.2345678
課題番号	15234567
研究種目	基盤研究(A)
研究課題名	○○の××に関する総合的研究
	計 4,290,000円
2013年度補助金交付額	直接 图数 3,300,000円
	周接 <b>2</b>
	計 390,000円
	* 300000円 図修正する コメント
	<ul><li>(©@@@@@</li><li>() 修正する場合・しない場合どちらでも、</li></ul>
繰越 (翌債) 承認要求額	各項目へのコメントを研究代表者へ残すことができます。
	* 90000円 □修正する コメント
研究期間	1013年度~2015年度
	再計算

当初計画及び変更後の計画の入力画面が表示されます。 修正する項目の**「口修正する」にチェック**を入れると、 項目に数値・文字を入力出来るようになりますので、修正してください。 修正が完了したら「次へ進む」をクリックしてください。

☑修正す	する		000000000000	2.0			<sup>2</sup>			
		1繰越	事由の発生した時期		• (西暦	)	2018 ~ 年 9 ~ 月			
			②当初計画				④変更後の計画			
2018.	4	*			2018.	4	*		<b>"押入</b>	削除
2018.	5	*		□↓	2018.	5	*		'INA	用除
2018.	6	*		□↓	2018.	6	*	_ □↓	"椰木	削除
2018.	7	*		□↓	2018.	7	*	_ □↓	"排入	Milk
2018.	8	*		□↓	2018.	8	•		'IVA	MIR
2018.	9	*		□↓	2018.	9	*	□↓	'排入	NISK)
2018.	10	*		□↓	2018.	10	*	_ □↓	"排入	MIR
2018.	11	*		] □↓	2018.	11	*	□↓	"排入	NIN.
2018.	12	*		□↓	2018.	12	*	□□↓	<b>'#</b> A	MIR
2019.	1	*		□↓	2019.	1	*		'JEX	削除
2019.	2	*		□↓	2019.	2	•	□ □↓	"排入	HIR.
2019.	3	*		□↓	2019.	3	•		"排入	開除
					2019.	4	•	u	'排入	MIR
			③ 反 映 →		2019.	5		□↓	'排入	削除
					2019.	6			193	別除
				)	2019.	7			'MA	削除
					2019.	8		□↓	TRX.	相談
					2019.	9		t	'IFA	nisk)
					2019.	10		+	'排入	開聯
					2019.	11			'排入	州縣
					2019.	12		□□↓	'排入	MIR.
					2020.	1		□□↓	"排入	州除
					2020.	2		□□↓	'排入	削除
					2020.	3			'排入	NIE)



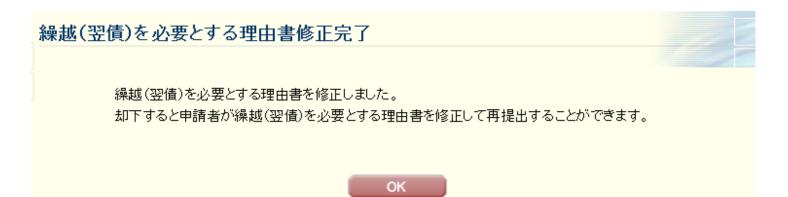
事由の入力画面が表示されます。

修正する項目の「**口修正する」にチェック**を入れると、

項目に数値・文字を入力出来るようになりますので、修正してください。修正が完了したら「次へ進む」をクリックしてください。

事由の	入力	
	必須の入力項目です。 8りがないかを確認して、「次	へ進む]ボタンをクリックしてください。
		-
	☑修正する コメント	
(1) さい。	「一覧」ボタンをクリッ	クすると表示される、「繰越事由・概念一覧」を参考とし、該当する繰越事由を選択してくだ
	繰越事由	* (1)キ 計画に関する諸条件(研究協力者(機関)の事情) ~
	①事例一覧	▲▲を扱う専門的知識を有する研究協力者が急遽海外の機関に就職することが判明し、△・・・・
	①事例【一篇】	最大200文字まで入力可。 (ただし、一時保存の際は400文字まで入力できます。) 2018年9月、 *
	②補足説明	最大200文字まで入力可。(ただし、一時保存の際は400文字まで入力できます。)
		最大200文字まで入力可。 (ただし、一時保存の際は400文字まで入力できます。) 2018年9月、 *

修正が完了すると、「繰越(翌債)を必要とする理由書修正完了」 画面が表示されます。「OK」をクリックしてください。



13

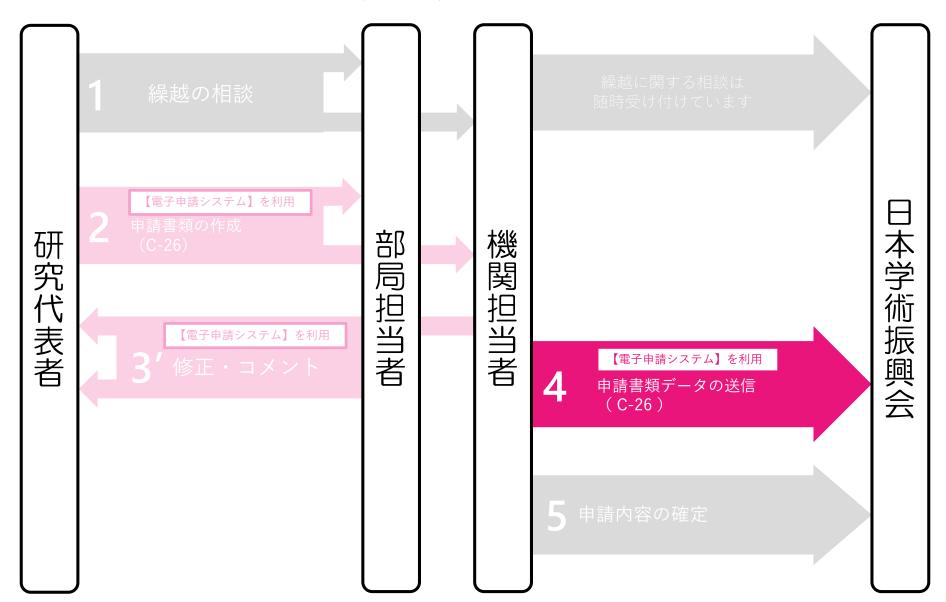
機関担当者・部局担当者の修正した課題は、

処理状況が「**機関修正中**」となります。

却下ボタンで研究者に差し戻しを行い、確認を依頼してください。

選択	製田 岩	区 分	繰越申請 年度・回 数	研究 種目		相談期限・ 事前送信期 限	申請 者名	部局 名・職 名	研究者番号	研究課題 名	作成日	部局提出日	所属研究 機関提出 日	C-26確認	B-2別紙2 確認	処理状況
24	4110004			基盤研究	2 版	XXXX年XX 月XX日 XXXX年XX	四	理工教授	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX	XXXX年 XX月XX		<b>3</b> 99¥	<b>グ</b> ウン ロード	機関修 正中
		金	目	(C)		月XX日	郎	202			日	日				修正

## 申請書類データの送信 (C-26)



「所属研究機関担当者向けメニュー」で、「(C-26)繰越(翌債)を必要とする理由書」をクリックします。

▶ 必要に応じ提出する書類	Ī		
	補助金	基金	一部基金
次年度使用申請書 <del>兼</del> 変更 交付申請書	★ <u>○-3-2</u> ※未送信の課題があります。		
前倒。使用申請書兼変更 交付申請書 前倒。支払請求書	<u>0-3-3</u>	<u>F-3</u>	★Z-3 ※未送信の課題があります。
直接経費使用内訳変更 承認申請書	★○-4-1 ※ 未送信の課題があります。	<u>F-4</u>	紙
補助事業廃止承認申請書	<u>0-5-1</u>	★F-5-1 ※未送信の課題があります。	紙
補助事業者· 研究分担者 変更承認申請書	<u>0-9</u>	<u>F-9-1</u>	★Z-9 ※未送信の課題があります。
研究代表者所属研究機関 変更届	★ <u>○-10-1</u> ※未送信の課題があります。	<u>F-10-1</u>	<u>Z-10</u>
研究中断届		★F-13-1 ※未送信の課題があります。	紙
研究中断· 補助事業期間 延長承認申請書	<u>C-13-1</u>	F-13-2, F-13-3, F-14	★Z-14 ※未送信の課題があります。
繰越(翌債)を必要とする 理由書	★ <u>○-26</u> ※未送信の課題があります。		<u>C-26</u>
繰越承認要求一覧	<u>B-2別紙1</u>		B-2別紙1

研究者から送信済みで、日本学術振興会に未送信の 「(C-26)繰越(翌債)を必要とする理由書」がある場合、

**→※未送信の課題があります。**と表示されます。

「繰越(翌債)を必要とする理由書情報検索」画面で、 検索条件を設定し、申請書類の確認を行いたい研究課題を検索してください。



「繰越(翌債)を必要とする理由書情報一覧」画面が表示されます。 事前送信を行いたい申請書類データの**選択**欄を「**する**」に変更し、 「確定・送信」をクリックしてください。

選択	課題番号	区分	繰越申請 年度・回 数	研究 種目		相談期限・ 事前送信期 限	申請 者名	部局 名・職 名	研究者番号	研究課題 名	作成日	部局提出日	所属研究 機関提出 日	C-26確認	B-2別紙2 確認	処理状況
●する ○しない 2		補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	2 版	XXXX年XX 月XX日 XXXX年XX 月XX日	交付 四 郎	理工教授	xxxxxxx	×××の研 究		XXXX年 XX月XX 日		<b>ず</b> がうショード		所属研究 機関受付 中 却下 修正





確定・送信

「繰越(翌債)を必要とする理由書情報の送信」画面が表示されます。 申請書類データを事前送信する研究課題が適切に選択されているか確認し、 「送信」をクリックしてください。



18

「繰越(翌債)を必要とする理由書情報の送信完了」画面が表示されます。 「OK」をクリックしてください。

#### 繰越(翌債)を必要とする理由書情報の送信完了

日本学術振興会へ繰越(翌債)を必要とする理由書の入力情報を送信しました。

OK

「繰越(翌債)を必要とする理由書情報一覧」画面を開き、送信を行った課題の右にある「処理状況」欄が「**学振受付中**」となれば送信の手続は完了です。

選択	課題番号	区分	繰越申請 年度・回 数	研究 種目	170	相談期限・ 事前送信期 限	申請者名	名・臘	研究者番号	研究課題名	作成日	部局提出日	所属研究 機関提出 日		C-26確認	B-2別紙2 確認	処理状況
	24110006	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	1 版	月XX日 XXXX年XX	7	理工教授	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX 日	· ·	XXXX年 XX月XX 日	有	<b>ぴ</b> ダウン ロード		学振受付 中
						YYYYÆYY											

一度も送信を行っていない課題の場合、「学振提出有無」欄が空欄となっています。

「**処理状況**」欄及び「**学振提出有無**」欄をそれぞれ確認し、

送信漏れが無いようにしてください。

送信期間中に送信が無い場合、受け付けられません。

学振提出「無(空欄)」、処理状況「所属研究期間受付中」

申者	請名	部局 名·職 名	研究者番 号	研究課 題名	作成日	部局提 出日	所属研究 機関提出 日	学振 提出 有無	C-26確認	B-2別紙2 確認	処理状況		
交四	付 郎	理工 教授	xxxxxxxx	××× の研究	XXXX年 XX月XX 日	XXXX年 XX月XX 日			<b>ず</b> ダウン ロード	<b>₩</b> 6-ド	所属研究 機関受付 中 却下	$\rightarrow$	一度も送信 されていない

学振提出「有」、処理状況「学振受付中」

申請者名	部局 名·職 名	研究者番 号	研究課 題名	作成日	部局提 出日	所属研究 機関提出 日	学振 提出 有無	C-26確認	B-2別紙2 確認	処理状況		\ <u>\</u>
交付 六郎	理工 教授	xxxxxxxx	××× の研究	XXXX年 XX月XX 日	XXXX年 XX月XX 日	XXXX年 XX月XX日	有	はない。	<b>ぴ</b> ダウン ロード	学振受付 中	$\rightarrow$	达

→ 送信済み学振で確認中

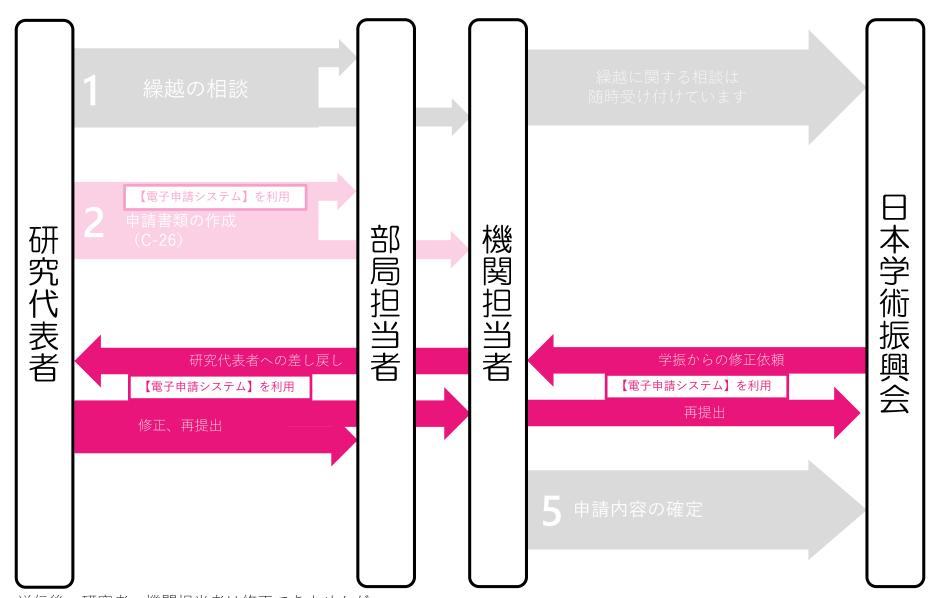
学振提出「有」、処理状況「所属研究期間受付中」

申請者名	部局 名·職 名	研究者番号	研究課 題名	作成日	部局提 出日	所属研究 機関提出 日	学振 提出 有無	C-26確認	B-2別紙2 確認	処理状況	
交付三郎	理工 教授	xxxxxxxx	××× の研究	XXXX年 XX月XX 日	XXXX年 XX月XX 日	XXXX年 XX月XX日	有	<b>グ</b> ウン ロード	<b>●</b> ダウンロード	所属研究 機関受付 中 却下	

→ 学振に送信後 差戻しを受けている

→再提出が必要

## 事前送信後の修正 (C-26)



送信後、研究者、機関担当者は修正できませんが、 学振より修正依頼された場合のみ修正できます。 (修正すべき箇所がない場合は、学振より修正依頼をすることなく「学振受理」されます。) 学振より修正依頼のあった課題は、「繰越(翌債)を必要とする理由書情報一覧」画面で 処理状況が「**所属研究機関受付中**」に変わります

;	選択	課題番号	区分	繰越申請 年度・回 数	研究 種目	版	相談期 限・事前 送信期限	申請者名	部局 名·職 名	研究者番号	研究課題 名	作成日	部局提出日	所属研究 機関提出 日	学振 提出 有無	C-26確認	B-2別紙 確認	処理状況
೦ ಕೃತ	⊚しない	24110003	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)		XXXX年 XX月XX日 XXXX年 XX月XX日	交付 三 郎	理工教授	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX 日				<b>ラグ</b>	<b>♂</b> ダラン 6-ド	所属部局 受付中 却下 修正

却下ボタンをクリックして、研究者に差し戻してください。

処理状況が「**所属研究機関却下**」に変わります

また、研究者に修正箇所を連絡し、再度修正の上送信するよう依頼してください。

選択	課題番号	区分	繰越申請 年度・回 数	研究種目	版	相談期 限・事前 送信期限	申請 者名	名・臘	研究者番号	研究課題 名	作成日	部局提出日	所属研究 機関提出 日	C-26確認	B-2別紙2 確認	処理状況
24	4110007	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	1版	XXXX年 XX月XX日 XXXX年 XX月XX日	交付 七 郎	理工教授	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX 日			<b>₹</b> 922 □−ド	<b>₹</b> 922 □−ド	所属研究 機関却下

修正依頼を受けた研究者は、「課題管理(科研費補助金)」画面の下方、

(C-26)繰越(翌債)を必要とする理由書の処理状況の**修正**ボタンをクリックし、 修正指示のあった部分を**修正した上で、機関担当者に送信**してください。



変更履歴等							
作成日	変更事由	版	年度	学振受理日(承 認日)	書類確認	処理状況	変更内容
XXXX年12月20 日	(C-26) 繰越(翌債) を 必要とする理由書	1版	XXXX 年度		C-26	申請者未確認確認。	補助事業の繰越

機関担当者は、研究者より(C-26)繰越(翌債)を必要とする理由書が再送信されたら、

#### 内容を確認し、再度学振に送信してください。

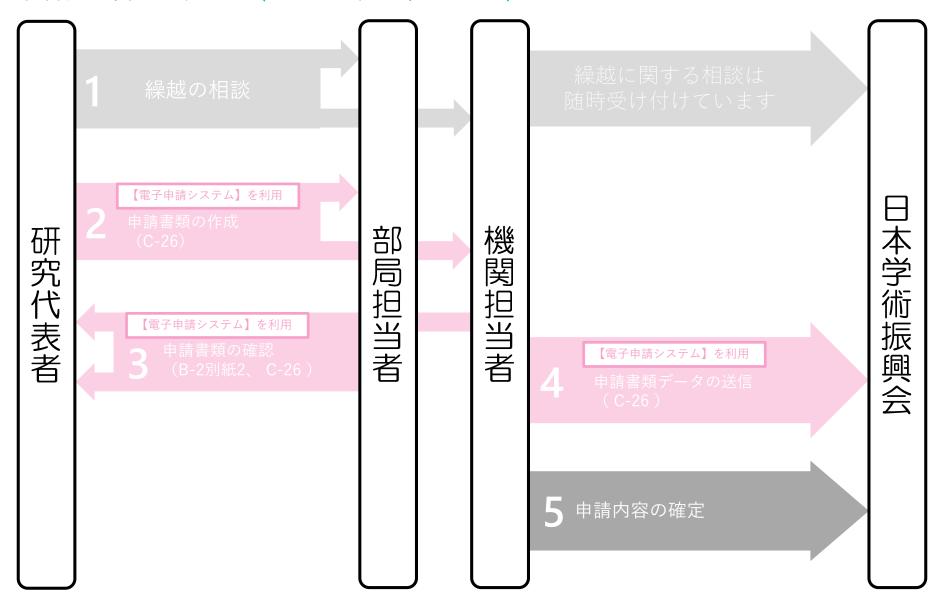
(さらに修正箇所があった場合は**却下**ボタンをクリックして研究者に差し戻してください。)

選択	課題番号	区分	繰越申請 年度・回 数	研究種目	版	相談期 限・事前 送信期限	申請 者名	部局 名·職 名	研究者番号	研究課題 名	作成日	部局提出日	所属研究 機関提出 日	C-26確認	B-2別紙2 確認	処理状況
	24110001	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	0 版	XXXX年 XX月XX日 XXXX年 XX月XX日	交付 一 郎	理工教授	xxxxxxx	000と ×××の研 究						作成中
○する ◉しない	24110003		20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	1 版	XXXX年 XX月XX日 XXXX年 XX月XX日	交付 三 郎	理工教授	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX 日			<b>→</b> ダウン ロード	<b>ず</b> が	所属部局 受付中 却下 修正
◉する ○しない	24110004	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)		XXXX年 XX月XX日 XXXX年 XX月XX日	交付 四 郎	理工教授	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX 日	XXXX年 XX月XX 日		<b>3</b> 2≥ €	<b>3</b> 922 □-ド	所属研究 機関受付 中 却下 修正

●する を選択



## 申請内容の確定 (B-2別紙1、C-26)



24 機関担当者からの送信後、 日本学術振興会で申請書類データの確認を行います。

26

25 確認終了後、日本学術振興会より申請書類の確定について 電話又はメールにより連絡をします。

確定のご連絡を受け付けた課題の「処理状況」が、「**学振受理**」となります。

「B-2別紙1」は、「学振受理」となっている課題のみ出力されます。

選択	課題番号	区分	繰越申請 年度・回 数	研究 種目	版	相談期 限・事前 送信期限	申請者名	24 ・臓	研究者番号	研究課題 名	作成日	部局提出日	所属研究 機関提出 日		C-26確認	B-2別紙2 確認	処理状況
	24110001	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)		XXXX年 XX月XX日 XXXX年 XX月XX日	交付 一 郎	理工教授	xxxxxxx	000と ×××の研 究							作成中
○する ◉しない	24110003	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	1	XXXX年 XX月XX日 XXXX年 XX月XX日	交付 三 郎	理工教授	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX 日				<b>マックン</b> □-ド	マグラン	所属部局 受付中 却下 修正
	24110008	補助金	20XX年 度 X回 目	基盤 研究 (C)	1	XXXX年 XX月XX日 XXXX年 XX月XX日	交付 八 郎	理工教授	xxxxxxx	×××の研 究	XXXX年 XX月XX 日	XXXX年 XX月XX 日	XXXX年 XX月XX 日	有	<b>ダ</b> ウン ロード	<b>ずか</b>	学振受理

日本学術振興会の最終確認が完了した課題は、

学振受理」となります。

### 「所属研究機関担当者向けメニュー」で、

## 「**B-2 別紙1**」をクリックします。

▶ 必要に応じ提出する書類			
	補助金	基金	一部基金
次年度使用申請書兼変更 交付申請書	★ <u>○-3-2</u> ※未送信の課題があります。		
前倒し使用申請書兼変更 交付申請書 前倒し支払請求書	<u>0-3-3</u>	<u>F-3</u>	★Z-3 ※未送信の課題があります。
直接経費使用内訳変更 承認申請書	★○-4-1 ※ 未送信の 課題があります。	<u>F-4</u>	紙
補助事業廃止承認申請書	<u>C-5-1</u>	★F-5-1 ※未送信の課題があります。	紙
補助事業者· 研究分担者 変更承認申請書	<u>0-9</u>	<u>F-9-1</u>	★Z-9 ※未送信の課題があります。
研究代表者所属研究機関 変更届	★ <u>C-10-1</u> ※未送信の課題があります。	<u>F-10-1</u>	<u>Z-10</u>
研究中断届		★F-13-1 ※未送信の課題があります。	紙
研究中断· 補助事業期間 延長承認申請書	<u>C-13-1</u>	F-13-2, F-13-3, F-14	★Z-14 ※未送信の課題があります。
繰越(翌債)を必要とする 理由書	★○-26 ※未送信の課題があります。		<u>C-26</u>
繰越承認要求一覧	B-2別紙1		B-2別紙1

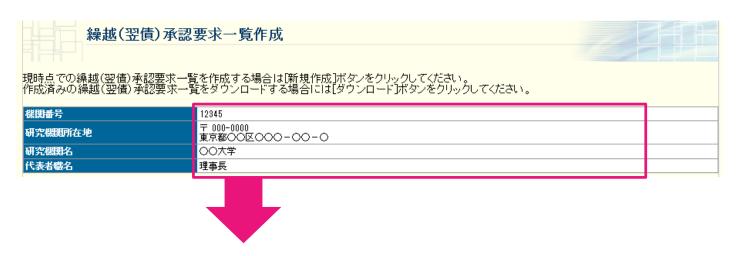
「繰越(翌債)承認要求一覧作成」画面が表示されます。 B-2別紙1の出力を行いたい「繰越申請年度・回数」の行の

「**新規作成**」をクリックしてください。

「学振受理」の課題が存在しない場合、「新規作成」のボタンは現れません。



※「研究機関所在地」等、表示されている情報に誤りがある場合は、 「所属研究機関担当者向けメニュー」の**「所属研究機関情報管理**」から修正してください。





PDFファイルの生成処理が終了すると、

「繰越(翌債)承認要求一覧作成完了」画面が表示されます。

「**ダウンロード**」をクリックして、**B-2別紙1 のダウンロード**を行ってください。



#### B-2別紙1

## 学振への郵送は不要です!

研究機関で内容を確認し、適切に保管してください

